



第17回

一斉にスタートする選手たち

町小学校水泳記録会 女子の3種目で大会新

第17回山田町小学校水泳記録会が8月4日、山田中学校プールで開かれ、選手たちは水しぶきを上げながら力強い泳ぎで記録に挑みました。各種目の1位選手と記録は次のとおりです。

【男子】 ▶50mバタフライ5年…中村光(織小)56秒6
同6年…山崎将(北小)45秒1 ▶50m平泳ぎ5年…山崎有貴(船小)53秒6 同6年…佐藤悠介(北小)49秒9
▶100m平泳ぎ5年…阿部京介(織小)2分2秒8 同6年…小笠原弘行(船小)1分43秒5 ▶50m自由形5年…齊藤亜南(南小)43秒0 同6年…山崎将(北小)38秒6
▶100m自由形5年…山本涼麻(大沢小)1分38秒1 同6年…清水学(船小)1分22秒6 ▶50m背泳ぎ5年…竹内航平(織小)1分0秒5 同6年…石村啓輔(船小)52秒8 ▶100m背泳ぎ5年…長崎大樹(南小)2分19秒5 同6年…山本大貴(大沢小)2分2秒4 ▶200m個人メドレー…卯名根口東(荒小)4分7秒9 ▶200mメドレーリレー…大沢小A(山本大貴、鳥居輝、上澤亮介、齊藤潤)3分13秒7 ▶200mリレー5年…織小(佐藤進哉、菊地由樹、東大樹、中村光)3分3秒0 同6年…船小(石村啓輔、花崎雅俊、小笠原弘行、清水学)2分50秒1

【女子】 ▶50mバタフライ5年…福士葉粒生(大沢小)50秒7 <大会新> 同6年…佐々木綾香(織小)47秒8
▶50m平泳ぎ5年…関菜々子(南小)56秒8 同6年…上林知瑛子(北小)50秒1 ▶100m平泳ぎ5年…荒川奈津美(船小)2分4秒0 同6年…佐々木真子(南小)1分39秒8 <大会新> ▶50m自由形5年…湊千明(織小)41秒5 同6年…阿部聡美(南小)38秒2 ▶100m自由形5年…福士葉粒生(大沢小)1分36秒8 同6年…武藤杏里(南小)1分28秒8 ▶50m背泳ぎ5年…田畑有望(船小)52秒9 同6年…佐々木彩乃(豊小)52秒0
▶100m背泳ぎ5年…田畑有望(船小)2分3秒8 同6年…鈴木ひとみ(大沢小)2分1秒9 ▶200m個人メドレー…佐々木真子(南小)3分28秒8 ▶200mメドレーリレー…南小A(武藤杏里、佐々木真子、角谷美咲、阿部聡美)3分10秒5 ▶200mリレー5年…大沢小(熊谷美咲、佐々木千夏、箱石真衣、福士葉粒生)2分58秒8 同6年…南小(阿部聡美、澤村菜摘、武藤杏里、佐々木真子)2分35秒3 <大会新>

こんな災害を想定します

▶**想定1** 9月5日午前5時半、釜石沖およそ200キロを震源とするマグニチュード8.0、震度6(弱)の大地震が発生。この地震により、発生30分後に波高4~6mの津波が襲来し、大規模な災害発生への恐れが強い。地震により送電系統が故障し停電となり、テレビ、ラジオ、電話からの情報確保が困難となる。民家では、てんぷらなべに火が入り、また飛散した油に引火して延焼拡大する恐れがある。

▶**想定2** 津波襲来後、係留中の船から油が流出し、養殖施設に多大な被害発生への恐れがある。

あなたの避難場所 確認してください

- ◆**大沢** ふるさとセンター、魚賀波間神社、大沢小学校、八幡宮、切り通し、大沢林道、袴田裏山、南陽寺
- ◆**山田** 山田北小学校、善慶寺、お寺山、後楽墓地、山田町第一保育所、中央公民館、中央コミュニティセンター、保健センター、山田第一
- ◆**船越** 船越防災センター、船越
- ◆**山田・織笠** 二保育所、山田八幡宮、山田病院前、山田南小学校、さくら幼稚園、児童公園、おぐら山、飯岡防災センター
- ◆**山田・織笠** 三本小松、町民グラウンド、山田中学校、山田中学校北側線、山田体育館
- ◆**織笠** 織笠小学校、織笠保育園、織笠コミュニティセンター、跡浜裏山、館
- ◆**大浦** 大浦小学校、大浦漁村センター、大浦保育園、霞露ヶ岳神社、秀全堂、林道大浦線、小谷鳥コミュニティセンター

衛隊ヘリコプターによる負傷者の救出救助訓練、釜石海上保安部や各漁協関係者などにより、船舶から流出した油の拡散を防止

ぐ流出油災害防止訓練が行われます。また、北浜自治会、織笠婦人防火クラブによる初期消火訓練のほか、心肺蘇生法体験や

航空自衛隊による海水から作った飲料水の試飲コーナーも設けられます。町民の皆さんの観覧をお願いします。



昭和35年のチリ地震津波の惨状

9月5日は町総合防災訓練

早朝に大津波警報発令

速やかに高台へ避難を

町では、九月一日の「防災の日」にちなみ毎年九月の第一日曜日に総合防災訓練を実施しています。今年も五日に行いますので、津波避難訓練など皆さんの積極的な参加をお願いします。わたしたちの住む三陸沿岸は、三千人近い犠牲者を出した明治二十九年の大津波や昭和三十五年のチリ地震津波など、過去に何度も大津波が襲来しています。津波の恐ろしさを侮らず、緊急時に落ち着いて行動できるように、家族みんなで訓練に参加しましょう。

今年の防災訓練は、左上の災害を想定して行われます。これに伴う訓練として▽通信情報連絡訓練▽町職員非常招集訓練▽津波避難誘導訓練▽水門・門扉閉鎖訓練▽応急食糧炊き出し訓練▽救出救助訓練▽流出油災害防止訓練——などを実施します。町民の皆さんが対象となるのは津波避難訓練です。五日、午前五時四十五分に訓練津波警報と同時に避難命令が、防災行政無線を通じて発令されますので、

速やかに安全な場所に避難してください。昨年の避難訓練の参加者は、千二百四十九人。避難対象地区の全体の参加率は一八・八%で、依然として低いものとなっています。このような状況では、実際に津波が襲来したときに、大惨事を引き起こしかねません。昨年五月には、本町で震度5弱を記録する三陸南地震が発生しました。幸いにも津波は発生しませんでした。いつまた地

震が発生し、津波が襲来するかわかりません。訓練は、いざというときに適切に対処できる行動力を身に付けるためのものです。災害からいかにして身を守るか——。それはわたしたち一人ひとりが、普段からどのような備えを行っておくにかかっています。家族みんなで訓練に参加して避難経路などを確認したり、津波を知らない世代にしっかりと津波の恐ろしさを伝えたりするなど、家族や地域で防災について話し合っておきましょう。

山田魚市場前で流出油 災害防止訓練行います

津波避難訓練終了後の午前七時から山田魚市場前で、航空自



当日は、オイルフェンスを張って油の拡散を防ぐ訓練も行われます(平成13年の同訓練から)